



Raspberry Pi Foundation

セーフガードガイダンス: ソーシャルメディアとコミュニケーション

このドキュメントでは、Raspberry Pi財団のボランティア活動(例: Code Club/CoderDojo/Raspberry Jam)に関連して、ソーシャルメディアやコミュニケーションツールを使用する際のベストプラクティスのガイドラインを提供します。このガイドラインは変更されるべきではありません。

原則として、セッションや活動に参加する青少年に、個人のソーシャルメディアアカウントや活動のアカウントを通じて、プライベートメッセージを送ったり、プライベートメッセージを受け取ったりしてはいけません。さらに、適切な写真の同意・許可を得ていない限り、青少年が写っている画像や動画をいかなるソーシャルメディアにも載せてはいけません。この文書では、青少年とは18歳未満の人をいいます。

以下は、あなたの活動の一部としていくつかの人気のあるソーシャルメディアプラットフォームを使用するためのガイドラインです。あなたは他のプラットフォームを使用するかもしれませんが、その場合も、ここで上げられた一般的なポイントは適用されます。

このガイドラインについては、活動グループの「ルール」を説明する際に、若者やその保護者に直接話すといいでしょう。

メール

電子メールで若者と一対一のコミュニケーションをしてはなりません。

メールで若い人とコミュニケーションをとる必要がある場合は、メッセージに必ず親/保護者を、または学校での活動では教師を含めてください。保護者または教師のメールアドレスがわからない場合は、まずこの情報を若い人に聞いて、このメールに別のボランティアを含めてください。

複数の人にメールを送信する場合、両親または若い人たちのメールアドレスが他のメール受信者に見られないように、連絡先の詳細を常に隠してください。

Facebook

自分の活動に参加する若者とFacebookで友達になってはいけません。

あなたの活動のためにFacebookのグループを維持し、セッションを組織したりプロジェクトを手助けする目的でこのグループ設定でコミュニケーションをとることはできます。ただし、若者に直接メッセージを送ったり、ダイレクトメッセージに返信したりして、1対1のコミュニケーションをとってはいけません。

ツイッターおよびインスタグラム

これらのソーシャルメディア上で、若者のアカウントをフォローしたり、直接メッセージを送ったりしてはいけません。あなたが活動のアカウントを持っている場合、若い人たちがフォローすることは可能です。

WhatsApp

活動に参加する若者とのコミュニケーションにWhatsAppを使用してはいけません。

あなたはあなたの活動を組織するために18歳以上の他のボランティアとグループを作ることができます。

Snapchat

自分の活動に参加する若者とSnapchatで友達になってはいけません。

LinkedIn

LinkedInでは、若い人に直接メッセージを送ったり、直接メッセージに返信したりしてはいけません。